広報ぬまた Numata 2

2021.2.10
Vol.647

今月の主な内容

★成人式・・・・・・・・・2
★ファイターズ応援大使・4
★まちレポ・・・・・・・・5
★沼田警察庁舎から・・・9
★沼田消防から（消報）・・10
★ふれあいインフォ・・・11
★生涯学習ゆめっくる・・12
★図書館から・・・・・・13
★受章、選任、寄附・・・14

ＪＲに乗り続け隊サポーターを募集しています！
ＪＲ留萌本線を中心に利用促進活動や関連イベント等の情報を発信しています。
■お問合せ　産業創出課　☎３５－２１５５

二十歳の決意を胸に
沼田町成人式
大人への第一歩

1月10日（日）沼田町成人式が、ゆめっくるで執り行われました。

この日成人式に参加したのは男性11名、女性13名の合わせて24名で、参加者は色鮮やかな振袖やスーツを身にまとい、一人ひとりが決意を胸に大人への第一歩を踏み出しました。

式は新型コロナウイルス感染症の感染予防に配慮し、一人ひとり順番に行う成人の誓いを省略するなど例年とは違う進行でしたが、横山町長から「皆さんが沼田町に帰ってきたくなるような魅力ある沼田町をオール沼田で作るので、たくさんの家族を連れて沼田に帰ってきてほしい」と新成人に言葉が贈られ、新成人を代表して中西健斗さん（高穂2）と佐藤みな美さん（緑ケ丘）が成人宣言を読み上げました。

その後の交流会では恩師からの手紙が読み上げられたり、日本ハムファイターズの応援大使からのビデオレターがスクリーンに映し出されたりと、久しぶりに会う友人と笑顔で談笑して楽しい時間を過ごしました。

成人式に参加した２４名

馬狩　貫太
黒田　啓輔
小玉　健太
斉藤　響也
定政　赳流
鈴木　諒太
高松　聖太
中西　健斗
畑地　　弥
平山　陽輝
星野　優弥
按田　涼可
上村　寧々
大西　礼花
川辺　羽未
川辺　真夏
久保　羽有
小島　怜奈
佐藤みな美
澤田　　唯
柴田　朱音
瀧本　茉以
前田　杏菜
鷲尾　玲奈
（敬省略）

住みたい田舎ランキング３年連続第１位！

田舎暮らしの本（宝島社）2021 年２月号に掲載された「住みたい田舎」ベストランキングという企画において、沼田町が北海道エリアにおいて３年連続１位となり、全国２４０町の「総合部門」でも２位に入りました。さらに町の「シニア世代が住みたい田舎部門」で全国１位になるなど様々な部門でランクインしました。

このことを受けて横山町長は「町の独自の資源が認められ、日本一の子育て支援策が実を結んだのだと思う。今回のことをきっかけとして、更に移住・交流人口を増やしていきたい」と話していました。

北海道日本ハムファイターズ

沼田町の応援大使が決定!!

生年月日…1992（平成４）年
6月3日生　28歳
身　長 / 体重…182㎝　91kg
投　打……左投げ／左打ち
出身地……千葉県南房総市
ドラフト…2015年ドラフト2位

背番号 20
上原健太 選手

生年月日…1994（平成6）年
3月29日生　26歳
身　長 / 体重…190㎝　83kg
投　打……左投げ／左打ち
出身地……沖縄県うるま市
ドラフト…2016年ドラフト1位

背番号 14
加藤貴之 選手

北海道日本ハムファイターズが北海道の市町村を応援する企画「北海道179市町村応援大使2021」に沼田町が選ばれました。

北海道179市町村応援大使とは、ファイターズの選手が道内市町村の「応援大使」を務め、市町村のＰＲ活動などを行う企画として2013シーズンからスタートしています。昨年12月6日(日)に札幌ドームで行われた「ファンフェスティバル2020」において、2021年に沼田町を応援してくれる選手が加藤貴之選手と上原健太選手に決まりました。二人とも左投げの若手実力派投手です。2021年12月までの１年間、沼田町と後援会そして球団が協力し合い沼田町と球団を盛り上げていきます。

なお、役場庁舎正面玄関に加藤選手、上原選手の等身大パネルとサイン入りユニフォームを展示しておりますので、ぜひご覧ください。町民みんなで北海道日本ハムファイターズを応援しましょう!!

12月23日（水）北海道日本ハムファイターズ応援大使の報告のため球団職員が沼田町を訪れました。

報告会で球団事業統轄本部の橋本麻美さんは「1年間、沼田町と後援会、球団の3者で協力して沼田町とファイターズをＰＲしていきたい」と話し、横山町長は「ファイターズを精一杯応援するのはもちろん、コロナ禍で難しいかもしれないが、沼田町の子ども達と選手がふれあう場をお願いしたい。そして沼田町のＰＲもよろしくお願いしたい」と述べました。

応援大使決定パネルを受け取る横山町長と沼田後援会の池内孝司会長（写真右）

まちレポ Town Topics
まちのできごとレポート

12/9 北央道路工業㈱からプレゼント

この検温機かわいいね

１２月９日（水）北央道路工業株式会社（三澤朗代表取締役社長）は地域貢献の一環として新型コロナウイルス感染防止に役立ててほしいと、非接触型自動検温機能・消毒液噴射機能が付いたデジタルサイネージ（デジタル看板）を沼田認定こども園（土肥芳子園長）に寄贈しました。

園児達に親しみやすいよう特別なラッピングが施されており、土肥園長は「先生たちが一人一人検温するのは大変。子ども達が自ら検温したがるようなかわいいラッピングまでしていただいてありがたい」と感謝していました。

12/11 マスクケースの寄贈を受けました

いつもありがとうございます

歌声サークル（市橋静代 代表）とウクレレサークル（菅原瑞枝 代表）から１２月１１日（金）マスクケース２００枚の寄贈を受けました。

マスクケースはクリスマスをイメージする赤と緑色の２種類で、サークルのメンバー２５名で２００枚のマスクケースを仕上げました。

市橋代表は「和風園クリスマス会で利用者の方と会うのが楽しみでしたが、今年はコロナ禍で開催されず残念でしたので、メンバー皆でプレゼントを考えました」と話していました。

マスクケースはこの他に、ほたる館のクリスマスバイキングでも配られました。

12/17 雪なごり～瑞華～熟成開始

変わらぬおいしさに期待

１２月１７日（木）雪の科学館で町のブランド酒「雪室熟成純米酒雪なごり瑞華」の長期熟成が始まりました。今年の貯蔵量は4000㍑で、熟成は９０日間を予定しており、熟成後は生貯蔵酒と通常火入れ酒の２種類が販売される予定です。「沼田のお酒向上委員会」の小泉清彦会長は「とてもよい香りがする、今年のお酒も美味しくなる事を期待している」と話していました。

12/22 コロナ終息を願いアマビエ切手の寄贈

願いを込めて

１２月２２日(火)北海道地方郵便局長会から、疫病を抑え込むといわれる妖怪アマビエをあしらったオリジナルフレーム切手セットの寄贈を受けました。

この日役場を訪れた富田茂将沼田郵便局長は「コロナウイルスが早く終息するよう願いを込めて贈ります」と横山町長に手渡しました。

この切手のフレームは、役場住民生活課窓口に展示しています。

12/22 災害協定に係る行動指針を受領

皆さんのおかげで

沼田町建設業協会（臼井有一会長）から「災害時における応急対策業務についての協定」に基づく、災害対策協力行動指針の提出がありました。

今回提出された指針には、災害時に町から協力要請を行った場合の基本的な行動基準が定められており、横山町長は「皆様には日頃から町の振興発展のためにお世話になっています。町民が安心安全に暮らせるよう願います」と述べました。

12/23 ＪＲの乗り方ガイドブック

留萌本線に乗ろう!!

ＪＲ留萌本線利用促進策として、列車への乗り方等を解説したガイドブック「ＪＲに乗ろう」の自宅用と持ち歩き用各２００部が完成し、このほど沼田学園に届けられました。

町観光協会と町が共同で作成し、中には石狩沼田駅での切符の買い方や乗車方法、深川駅での切符の買い方などが丁寧に写真付きで記載されています。

ガイドブックを手渡した横山町長は「鉄道の魅力を子供たちに伝えてほしい」と述べ、受け取った米倉卓司学園長は「近隣のまちに出かける一番身近な交通機関として子供たちに利用してほしい」と話されました。

12/25 歳末特別警戒

地域の見守りお願いします

犯罪や事故、火災などを未然に防ぐため防犯協会や消防団による歳末特別警戒が１２月２５日（金）始まりました。

観光情報プラザでは、防犯協会沼田支部の石田隆弘支部長と夜高パトロール隊９名が出動式を行い、深川警察署沼田警察庁舎の岡誠二所長と横山町長の激励を受けた後、青色回転灯を付けた隊員が防犯・交通安全街頭啓発パトロールを行いました。

また、１２月３１日（木）には観光情報プラザ駐車場にて沼田警察庁舎と夜高パトロール隊（橋田賢吾隊長）が協力して交通安全や防犯について啓発しました。

1/8 沼田消防出初式

火災・災害の無いまちへ

１月８日（金）令和３年深川地区消防組合沼田消防出初式（大原正己消防団長等主催）が、新型コロナウイルス感染予防に配慮し、例年実施している分列行進を中止するなどし規模を縮小して役場庁舎前で執り行われました。

式典で大原消防団長から「昨年は全国で自然災害が多発し、また組合管内でも火災が多く発生しているが、本年は無火災を願いたい。団員には地域住民の安全確保のためにご尽力願いたい」と整列した団員に力強く挨拶がありました。

1/12 松尾住設がボランティア

たくさん遊んでね

１月１４日（火）小学校校庭で有限会社松尾住設（松尾孝次代表取締役）が、今シーズンも雪山作りのボランティア作業を行ってくださいました。

大型の重機を使用して校舎横と学童保育所「こどもっくる」側の計２台雪山を制作いただき、校舎横の雪山は大きくて高さもあり、低学年生のスキー練習や児童の遊び場として使用させていただきます。

1/13 通学路の安全点検

子ども達の安全のために

子どもたちが安全に通学できるように１月１３日（水）沼田町通学路安全推進会議（委員長三浦剛教育課長）による通学路の安全点検が行われました。道路管理を担当する国土交通省北海道開発局、札幌建設管理部、深川警察署、自治振興協議会、沼田町交通安全協会、防犯協会沼田支部、小中学校、建設課、教育委員会のメンバーが実際に歩きながら、交通安全や防犯上の観点で通学路の安全性についてチェックし、情報の共有をしました。

1/22 小野寺亮さん、木育マイスターに認定

自然学校に着々と

沼田町で初めての「木育（もくいく）マイスター」に地域おこし協力隊員の小野寺亮さんが認定されました。

木育マイスターとは北海道が認定する制度で、森のことや木工についての専門知識を普及させさせる専門家のことで、木育プログラムの企画立案や森のコーディネートをしていきます。

小野寺さんは研修の中で、生活の中での樹木の役割などを学んだほか、実際に子どもたちと森の中を歩き、森を観察しながら遊び方を考えていくことなどを学びました。

現在プログラム作りを行っている「ほろしんの森」を中心に活動をしている小野寺さんは「町民の皆さんに森で遊ぶ楽しさや木を使ったクラフトづくりの楽しさを伝えていきたい」と今後の展開について話していました。

1/26 交通安全協会から反射マスクの寄贈

通学途中、気を付けて

沼田町交通安全協会（坂本久和会長）から新型コロナウイルス感染予防のためマスクを着用している沼田学園の児童生徒に、車のライトが当たると反射するマスクが贈られました。

マスクは表面が反射する素材で作られており、暗い道を歩いていても車に存在を気付かせることができます。

贈呈式で坂本会長は「しばらくコロナ予防は続くと思うのでしっかりとマスクをして、薄暗い道での交通安全にも気を付けてほしい」と児童に声をかけていました。

深川警察署
沼田警察庁舎あんぜん広場 ☎35-3110

違法・迷惑駐車の防止
やめましょう　みんなが困る　迷惑駐車

⑴道路を狭くして通行の妨害になります。

違法駐車があるために、交通渋滞を引き起こし、スムーズな車両走行ができなくなります。

⑵スピードダウンと慎重な運転を

交差点付近の違法駐車は、通行する車両や歩行者の見通しを妨げ、交差点事故の原因となります。

⑶緊急車両の活動を妨げます。

狭い道路に違法駐車があるときは、他の車両が通行不能となります。特に、消防車や救急車などの緊急車両の活動を妨げ、人命救助に重大な影響を与えます。

⑷歩行者事故などの原因になります。

住宅街での違法駐車は、駐車車両の直前や直後から幼児、児童の飛び出しによる事故や、夜間には走行車両が駐車車両に気付かずに衝突するなど、交通事故の原因にもなります。

⑸除排雪作業の障害となります。

違法駐車が除排雪作業の妨げとなり、住民に迷惑をかけ、生活にも重大な影響を与えます。

ネットの影に潜むサイバー犯罪
あなたを守るサイバーセキュリティ

政府では、毎年２月１日から３月 18 日までの期間を「サイバーセキュリティ月間」としており、北海道警察においても、同期間中、サイバーセキュリティに関する普及啓発活動を集中的に推進しています。

サイバー犯罪の被害に遭わないように、次の対策を実施しましょう。

- **ＩＤやパスワードは、自分自身でしっかり管理する。**
- **パソコンやスマートフォンにはウイルス対策ソフトをインストールする。**
- **パソコンの基本ソフト（ＯＳ）やウイルス対策ソフトは常に最新の状態にしておく。**
- **身に覚えのないメールの添付ファイルやＵＲＬは開かない。**
- **不必要なアプリや信頼のおけないサイトからソフトウェアをダウンロードしない。**
- **定期的にバックアップデータを保存する。**
- **オンラインショップでの買い物では、そのサイトが本物かどうかよく確認する。**

サイバーセキュリティは、一つの対策を講じれば大丈夫というわけではありません。複数の対策を併用して、インターネットを安全に利用しましょう。

犯罪の発生状況（令和２年１２月末現在）

町内における犯罪件数

	侵入盗	非潜入盗	粗防犯	その他	わいせつ犯	合計
令和 ２ 年	0	1	1	3	1	6
令和 元 年	2	2	1	0	0	5

※令和２年の粗防犯は暴行、その他は器物損壊３件、わいせつ犯は公然わいせつ

交通事故の発生状況（令和２年１２月末現在）

町内における交通事故件数

人身事故		物損事故	
令和 ２ 年	1	令和 ２ 年	４９
令和 元 年	0	令和 元 年	４７

町民が町外で第１当事者となった人身事故件数

令和 ２ 年	0
令和 元 年	2

冬の地震災害に備えましょう！

地震はいつ、どこで発生するかわかりません。冬の寒い時期に発生した主な地震としては「平成５年１月（1993 年）釧路沖地震」、「平成７年１月（1995 年）兵庫県南部地震（阪神淡路大震災）」、「平成 23 年３月（2011 年）東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）」などがあります。もし冬に大きな地震が発生した場合、雪の多い北海道では夏よりも被害が大きくなるといわれています。

今回は、積雪の多い沼田町で大きな地震が発生した場合の被害をもう一度考えてみましょう。

皆さん冬の地震を想像して下さい！！

１．多く積もった屋根雪はどうなるか？

・屋根に多くの雪が積もっていると、雪の重みにより地震の揺れで家屋が倒壊する危険性が高くなります。また、ストーブの給排気筒がふさがれ一酸化炭素中毒になる可能性が考えられます。
・屋根からの落雪は通行人が巻き込まれる恐れがあるほか、避難路をふさぐ原因にもなります。

■対策は？

・玄関や勝手口、大きな窓等の避難口を２ヶ所以上確保するため、避難口周囲の定期的な除雪を行いましょう。
・無落雪住宅では積もった雪の重みにより倒壊する危険性があるため、定期的に屋根の雪下ろしを行いましょう。尚、屋根に上って作業する際は、必ず２名以上で行い、安全帯やヘルメットを使用し安全に行いましょう。

２．寒さはどうなるか？

・電気やガスが止まり、暖房器具が使えなくなることが考えられます。
・雪により救助活動や物資輸送が遅れ、復旧まで時間がかかる可能性があります。

■対策は？

・ポータブルストーブや皆さんのご家庭で準備されている非常持ち出し品の中に防寒着、帽子、手袋、毛布、使い捨てカイロ、寝袋などを用意しておくことも大切です。また、古新聞や大きめのポリ袋も用意しておくと簡易的な防寒対策になります。
※ポータブルストーブ以外の防寒対策品は避難所での防寒対策にもなりますので避難所に持っていきましょう。

大切な家族や財産を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

沼田町
防火標語　**『声かけよう　みんなで確認　防火の輪』**

令和２年度
住民健診の精密検査はお済みですか？

町が実施している住民健診を受診後、「異常あり」の状態を放置していませんか？

自覚症状がなくても病気の早期発見、早期治療のため、精密検査が必要となった場合には必ず医療機関で受診しましょう！

住民健診項目	令和２年度 住民健診精密検査受診率 （令和３年１月現在）	令和元年度 住民健診精密検査受診率
胃がん検診	50.0%	66.7%
大腸がん検診	58.3%	71.1%
肺がん検診	**100%**	85.7%
前立腺がん検診	55.6%	69.2%
子宮がん検診	対象者なし	**100%**
乳がん検診	対象者なし	**100%**
若年健診	75.0%	75.0%
特定健診	56.7%	71.4%
後期高齢者健診	50.0%	75.0%

※令和２年度受診率は10月実施分の住民健診までを対象にしています。

今年度も精密検査対象になった方の**半数以上**、**肺がん検診に関しては全員が受診済み**です！

まだ精密検査を受けていない方は、お早めに受診しましょう。医療機関を受診される際には、健診結果一式をご持参ください。（精密検査はがきや手紙を紛失された方は、保健福祉課健康グループまでご相談ください。）

３ヶ月後、６ヶ月後経過観察対象の方も、時期が近づいたら忘れずに受診しましょう。

■お問合せ　保健福祉課　健康グループ　☎３５－２１２０

コロナ禍で注目を集める趣味「手間をかける楽しさ」

生涯学習 ゆめつくる

教育委員会では、趣味の幅を広げる「生きがい講座」を実施していますが、昨年は新型コロナウイルス感染症のため実施できませんでした。そこで、今回は「コロナ禍で注目を集める趣味」についてご紹介します。

1．新しい生活様式による趣味の変化

コロナ禍において、新しい生活様式が推奨されたことで、日々の過ごし方が変化していきました。趣味や余暇の過ごし方も見直され、在宅している時間が増え、外出する時間が減ったことにより新しいことに挑戦したり、自粛生活を楽しむための工夫がされるようになりました。

2．新しい趣味と始めた理由

企業や団体によりコロナ禍における過ごし方の変化や趣味の活動の変化に関する調査が多く行われています。その調査を元に、「自粛期間に始めたこと」とその主な理由についてまとめてみました。

表：自粛期間に始めたこと

始めたこと	理　　由
運動・ヨガ・筋トレ	運動不足の解消のため
読書	気になっていた本のまとめ読みしたいから
テレビゲーム	子供と遊ぶため
資格取得・語学習得	仕事に活かせるから
裁縫・手芸	この機会に挑戦してみたくなったから
掃除・断捨離・ＤＩＹ	自粛生活を楽しくするため
料理・お菓子作り	パンなどの手の込んだものを作成して、家族で食べるため
楽器・音楽	元々やってみたかったから

3．「手間をかける楽しさ」

上記の表からわかるのは、手間のかかるものが多く、便利、時間短縮・効率重視が長期的なトレンドであったのに反して、あえて面倒くさいこと、手間のかかることに挑戦したいという意見が多かったことです。

中には、家族でケーキ作りやパン作りに挑戦したり、孫の写真でアルバムを作るなどの例もありました。

4．まとめ

今回は、コロナ禍で変化した「趣味」について取り上げました。事例をいくつかご紹介し、少しでも余暇を楽しく過ごすきっかけになれば幸いです。

インターネットだけでなく、図書館や書店で興味のあるジャンルについて調べてみると、新しい趣味に出会えるかもしれません。

★学校運営協議会からのお知らせ

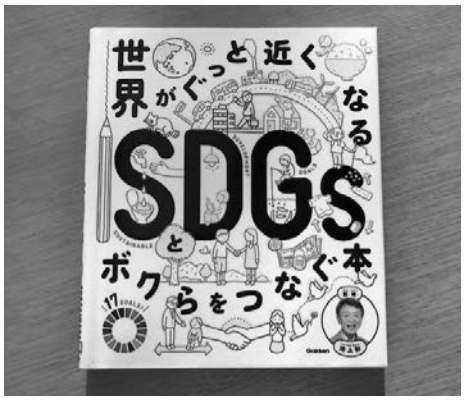
学校運営協議会では、子ども達の学びや成長を地域全体で支えていくため、「あいさつ運動」を行っていくこととしております。大人が子ども達へ積極的にあいさつすることで手本を示し、子ども達が「あいさつができる子」となるよう地域全体で育てていきましょう。

■お問合せ　沼田町教育委員会　☎３５－２１３２

○教育委員会「ブログ」随時更新中○　URL: https://blog.canpan.info/numakyoui/

司書のイチオシ!

エス・ディー・ジー・ズ
『ＳＤＧｓ』



“ＳＤＧｓ”という言葉をよく目にするようになりました。“ＳＤＧｓ”とは「持続可能な開発目標」という意味で、世界中の国々が一緒になって、地球を住みやすい星にしようという取り組みのことです。

“ＳＤＧｓ”は2030年までに達成すべき17の目標があります。たとえば身近なところだとプラスチック問題。プラスチックは便利ですが分解されないのでゴミが増えてしまいます。この問題を解決するために、木製や紙製のストロー、土に還るプラスチックのレジ袋等が開発されています。

この他にもＳＤＧｓには、貧困をなくす、ジェンダーの平等の実現などが目標に含まれています。

“ＳＤＧｓ”は国や自治体に限らず色々な企業でも取り組まれており、決して他人事ではありません。この機会に“ＳＤＧｓ”について理解を深めてはいかがでしょうか。図書館にはわかりやすく説明されている本がありますので、ぜひご覧になってください。

新刊図書

«一般書»

アンと愛情	坂木　司
復讐の協奏曲	中山　七里
夜明けのすべて	瀬尾　まいこ
あの日、君は何をした	まさきとしか
今も未来も変わらない	長嶋　有
はじめまして更年期	永田　京子
まいにち豆腐レシピ	工藤　詩織
古代エジプト解剖図鑑	近藤　二郎

«児童書»

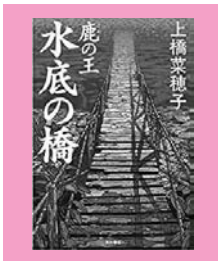
こたつ	麻生　知子
氷上カーニバル	あべ　弘士
ゆめぎんこう	コンドウアキ
へんくつさんのお茶会	楠　章子
ねこの町の小学校	小手鞠　るい

新刊図書これがおすすめ!!

『滅びの前のシャングリラ』　凪良　ゆう

「一ヶ月後、小惑星が衝突し、地球は滅びる」
荒廃していく世界の中で、「人生をうまく生きられなかった」四人は最期の時までをどう過ごすのか。2020年本屋大賞作家が贈る心震わす傑作。

『鹿の王　水底の橋』　上橋　菜穂子



2015年本屋大賞受賞作『鹿の王』の、その先を描いた命の物語。
ふたつの医術の対立を軸に、人の命と医療の在り方を描いた傑作エンタテインメント！

家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できます。検索は、下記のURLかQRコードからどうぞ。
http://opac-numata.lib-wa.net/web_opac/simple_search.php

表彰 谷口清治氏に旭日単光章を伝達

町議会議員を２０年以上務め、副議長や議会建設常任委員会副委員長としても町のためにご尽力された谷口清治氏（市内１北）に旭日単光章が横山町長から伝達されました。

伝達式で谷口氏は「国からこのような章をいただき心よりお礼申し上げたい。特に今年は吉田好宏氏、野道夫氏と同級生３人が同時にこのような章をいただき、とてもうれしく思います」と話されました。

また谷口さんから、まちづくりに役立ててほしいと１００万円の寄附がありました。

選任 中村保夫氏を監査委員に選任

平成25年１月から８年間、町の代表監査委員であった金子幸保氏の後任に、先般開催された町議会で中村保夫氏（東予）が選任され、横山町長から選任証書が手渡されました。

監査委員会は、地方公共団体等の財務や事業の監査を行う機関として各自治体等に設置されており、沼田町の事務局は役場３階の議会事務局にあります。

中村氏は３期12年の町議会議員の豊富な経験を活かし、これから４年間の任期中、代表監査委員として、月例の出納検査や定期監査などご活躍されます。

寄附 絵内勝己氏から寄附

昨年、藍綬褒章を受章した絵内勝己氏（北竜３）からまちづくりに役立ててほしいと町に５０万円の寄附がありました。

絵内氏は平成８年から昨年１１月まで２４年間にわたり保護司として、また町議会議員も４期１６年間務められました。

人の動き
（令和２年１２月３０日現在）

人　口	２,９６８人（前月比	０人）
男　性	１,４０７人（前月比	△１人）
女　性	１,５６１人（前月比	１人）
世帯数	１,４６６世帯（前月比	△３世帯）

■総人口増減内訳

増加）転入：　２人　出生：　０人

減少）転出：　２人　死亡：　０人

交通事故死ゼロ
（令和２年１２月３１日現在）

３,０９７日継続中!!

うぶごえ

出生児	誕生月日	両親の名前
野口 望蘭（みらん）ちゃん	１月５日	和真さん・彩奈さん
伊藤 嘉久（よしひさ）くん	１月12日	龍馬さん・千恵さん
稲田 湊（みなと）くん	１月17日	涼さん・麻未さん

おくやみ

氏名	死亡月日	年齢	住所
若山 恵子さん（女）	１月21日	80歳	旭町東
鵜野 恵子さん（女）	１月29日	85歳	沼田１

■発行者　北海道雨竜郡沼田町長　横山 茂　■編集　総務財政課広報情報グループ
〒078-2202　北海道雨竜郡沼田町南１条３丁目６番５３号
■TEL：0164-35-2111　■ホームページ：https://www.town.numata.hokkaido.jp/

この広報誌は再生紙と大豆インクを利用しています。